



平和について考える

1945年8月6日、世界ではじめて広島に原子爆弾が投下されました。8月9日には長崎に、そして戦争が終わった日が終戦記念日（8月15日）です。毎年8月は平和記念式典や戦没者追悼式が行われ、戦争についてふり返り平和について考える大事な時期のひとつになっています。

子どもたち、保護者の方々、私たちも戦争や平和に実感が持てない世代ではありますが、「一人ひとりの人がかけがえのない存在であること」「人だけでなく、生きているものすべてに命があるということ、それはたったひとつの命」ということを、日々の生活の中で伝えていかなければなりません。

そんな人や物を思いやる心、それは赤ちゃんの時から、一人の人としてしっかり可愛がられ思いを受け止めてもらい、愛されていると感じることで大人に対する信頼感を高め、感謝や思いやりの心が育つものと思っています。また、これから多くの人との出会いの中で、自分と他者との違いに気づき、その違いを受け入れ認め合う心も普通の遊びや生活の中で育てていきたいものです。またこのことは子どもたちにも私たち大人にも求められているものではないでしょうか。

立秋

8月8日（木）は「立秋」です。

この日以降の暑さを「残暑」といい、暦の上では秋になります。残暑きびしい中にも風が涼しくなってきたり、雲の高さや形が変わってきたりなど、少しずつ季節の変化を感じることができます。登降園

時に空を見上げて、変化を探してみるのも楽しいですね。



8月の園だより

～やりたがる、やろうとする、自立へと向かって～

梅雨の曇天が青空へと変わり、いよいよ夏本番を迎えました。子どもたちも暑さとともに水や土、泥に触れることにも慣れ、プール遊び、シャボン玉、色水遊びのほか、せっせと水を運んできては池や川作りなど、この時期ならではの遊びを存分に楽しんでいます。

さて、梅雨明けとともに、年長児は北広島町での一泊のお泊り保育に出かけてきました。前日、年中児や小さい友だちが「元気で頑張っただけね」と、壮行会ならぬお見送りの会を開いてくれました。「お泊りでどんなことするの?」「リュックサックに何が入っているの?」と、小さい友だちから質問されると、「とうもろこしをとる」「みんなでお風呂に入る」「次の日の着替え」「カップ」「歯みがきの道具」と、一人ひとりが自信満々な表情で違う返答をしていました。お泊り保育を楽しみにしながらお家の人と一緒に持ち物の準備をしたり、これまでのDVDや写真を見て、「ひまわり組になったから今度は僕たちが行くんだ」と、大きくなったという自信や、お泊り保育を楽しみに期待する子どもたちの心もちが伝わってきました。7月25日、坂町民センターを出発する際、子どもたちをさらに勇気づけたのは、お見送りの保護者やおじいちゃん、おばあちゃんの方の笑顔だったと思います。ありがとうございました。

お泊り保育では、ボランティアとして参加してくださった翔洋高等学校の3名のお姉さんたちをリーダーとして行動したのですが、グループ園の友だちや職員をはじめ、多くの

スタッフの方々とのふれあいもありました。いっしょに驚いたり、助けてもらったり、生活をともにすることで、初めて出会った人に関わり、いろいろなやり方があることに気づき、多くの発見や驚き等、ともに貴重な体験をした2日間でした。皆様のおかげと感謝しております。

保育園では、夏の遊びの真っ盛り。シャワーを浴びたり、着替えの機会も多くなりました。「シャワーするよ」と誘うと、自分のタオルや紙パンツを手に、とことこ、シャワーコーナーにやって来る1歳児。2歳児も手伝ってもらいながら、服の着脱や脱いだ服を袋に入れたり、自分でやる気満々です。初めての着替えの準備に時間がかかっていた年少児もバッグの中から要るものを自分で取り出し、着替えも自分でできるようになってきました。昨年の経験がある年中児は、手順を思い出すのは早かったです。このように年齢を追って見てみると、乳児の頃から自分のことを自分でやりたがる姿とともに、自立へと向かう一年一年の成長が見えてきます。

大きくなったのだから自分でやろうではなく、自立の根っこは乳児期にあるように思います。自分でやりたがる、やろうとする姿を温かく見守っていききたいですね。

まだ夏の始まりです。水分補給をはじめ活動と休息のバランスを考えながら暑い夏を健康で楽しく過ごせるよう考慮していきたいと思えます。ご家庭においても体力をつけるため、夏バテを防ぐためにも、食事や休息を十分摂るよう心がけましょう。 園長 舛野裕子

令和元年8月1日
小屋浦みみょう保育園

お盆



「お盆」というのは、先祖の霊を家に迎えて供養する行事です。家族で仏壇、お墓の前で手を合わせることは、たくさんの人々とのつながりを感じる良い機会にもなります。また、この時期に各地で行われる「盆踊り」は、先祖の霊を慰めるための踊りです。また、「お蔭さまで元気に暮らしています」と、ご先祖様への感謝の気持ちを持つ機会にしたいですね。

*8月14日（水）、15日（木）、小屋浦小学校グラウンドにおいて盆踊りが行われます。皆さんご参加ください。

お泊り保育から



農場でのとうもろこしの収穫体験「大きいの、見つけたよ」



さあ、晩ごはんの支度をしよう



グループ園のお友だちといっしょに集団遊び



夜、寝ころがって星空観察近くでホタルも見つけたよ



いっぱい遊んで、みんなばたんきゅう！



自然の中で朝ごはん、バター作りにも挑戦